

文部科学省 課題解決型高度医療人材養成プログラム選定事業

生と死に関わる歯科医療 —いのちと向き合って—

講師 武田 康男先生

医療法人恵祐会いのちのケアセンター

講師略歴

1979年3月 東京医科歯科大学小児歯科大学院修了 歯学博士

1979年5月 北九州市立総合療育センター勤務

1985年5月 北九州市立総合療育センター歯科部長

2015年3月 北九州市立総合療育センター退職

2015年4月 医療法人恵祐会いのちのケアセンター

日本小児歯科学会専門医、日本死の臨床研究会九州支部役員、子どもを亡くした親と家族を支える会（星の会）代表、九州・山口プラダール・ウィリー症候群セミナー世話人、東アジアグリーンケアセミナー世話人、ダウン症候群等支えあいの会世話人、ほか

著書

ダウン症児の発達医学（共著、医歯薬出版）、ダウン症児の育ち方、育て方（共著、医歯薬出版）、障害児医療ケア相談辞典（共著、学研）、ほか多数

日時 平成27年10月9日(金)16:20～17:50

場所 長崎大学歯学部第1講義室

長崎市坂本1-7-1 歯学部棟7階

講師紹介

武田先生は長年にわたり、北九州医療センターで、唇顎口蓋裂の患者さんの治療にあたりるとともにそのご家族の支援を続けてこられてきました。またもっと重度の先天疾患で、出生後早くにお亡くなりになった子どもの家族のグリーンケアなどにも取り組んで来られました。GPのキーワードとなっている「死生観」という点からも、先生のお話は学生にとって意義あるものになると考えます。

(本講演会の一部は、文部科学省 課題解決型高度医療人材養成プログラム選定事業「健康長寿社会を担う歯科医学教育改革—死生学や地域包括ケアモデルを導入した医科歯科連携教育体制の構築—」の補助を受けて実施しています。)

本件担当および問い合わせ先：

藤原 卓

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医療科学専攻展開医療科学講座

小児歯科学分野

takufuji@nagasaki-u.ac.jp